

平成 24 年 9 月 14 日

参考資料

厚木海軍飛行場における航空機の機種変更等について

本日、在日米海軍司令部から厚木海軍飛行場における航空機の機種変更等についての発表がありました。また、外務省からも同様の通報がありました。

このため、県及び厚木海軍飛行場周辺 9 市におきましては、騒音被害の軽減や安全確保に関し、別紙のとおり、政府及び米側に要請を行いましたので、お知らせします。

1 要請内容

別紙のとおり

2 要請先及び要請に対する反応

在日米海軍司令官（対応者：ゲッチマン海軍中佐）

- ・ 厚木海軍飛行場の現状、同飛行場における騒音軽減措置等について改めて周知を図り、徹底する。また安全対策についてもしっかりと行っていく。
- ・ 部隊は増えるが、最終的に航空機の機数が変わることはない。

厚木航空施設司令官（対応者：クンツ広報部長）

- ・ 新たに配備される航空機は、現在配備されている機種の改良型であり、騒音レベルにおいてこれまでと変わらない。
- ・ 引き続き、騒音軽減に向けて取り組んでいく。

外務大臣（対応者：河邊日米地位協定室長）

- ・ 航空機数は、入れ替えの関係で一時的に増えるが、運用数は増やさないため、飛行運用レベルは変わらないと聞いている。最終的な人数及び航空機数の変更はない。
- ・ 安全性及び騒音への影響などを米側へ申し入れており、地元住民へ迷惑がかからないように引き続き取り組んでいくとの回答を得ている。

防衛大臣（対応者：深澤南関東防衛局企画部長）

- ・ 今回の航空機の機種変更に関し、当方としても安全性確保と騒音緩和の重要性を強く認識しており、大臣にも趣旨を伝えている。
- ・ 厚木海軍飛行場における騒音軽減措置を遵守するとともに、安全対策の徹底を米側に申し入れたい。

3 参考資料

米海軍報道発表資料（在日米海軍司令部発表）
(厚木海軍飛行場周辺 9 市)

大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、横浜市、町田市

(問い合わせ先)

総務局基地対策部基地対策課

課長 谷川 電話 045-210-3370

副課長 兄内 電話 045-210-3371